キング・オブ・コメディ (1983)

THE KING OF COMEDY

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ 犯罪

製作国 アメリカ

時間 109分

初公開日 1984/05

公開情報 松竹富士

【解説】

スターを夢見るコメディアン卵の卵デ・ニーロが人気コメディアンルイスを誘拐、彼の命をタテにして一晩だけのTV出演を強要する。奇しくも同じスコセッシ＝デ・ニーロコンビの傑作「タクシードライバー」と同じく、願望実現のために常軌を逸する男と現代社会に息づくささやかな狂気をリアルに描いてはいるが、むろんあの域までは達していない。デ・ニーロ、ルイスという魅力的な顔合わせが（キャラクターのせいもあって）案外パツとせず、ルイスの熱狂的信者で誘拐を手伝う女性ファンに扮したS・バーンハードの方がはるかに強烈な印象を残す。

【クレジット】

監督	マーティン・スコセッシ	Martin Scorsese	
製作	アーノン・ミルチャン	Arnon Milchan	
製作総指揮	ロバート・グリーンハット	Robert Greenhut	
脚本	ポール・D・ジーマーマン	Paul D. Zimmermann	
撮影	フレッド・シュラー	Fred Schuler	
編集	セルマ・スクーンメイカー	Thelma Schoonmaker	
音楽	ロビー・ロバートソン	Robbie Robertson	
出演	ロバート・デ・ニーロ	Robert De Niro	ルパート・パプキン
	ジェリー・ルイス	Jerry Lewis	ジェリー・ラングフォード
	ダイアン・アボット	Diahnne Abbott	リタ
	サンドラ・バーンハード	Sandra Bernhard	マーシャ
	シェリー・ハック	Shelley Hack	
	トニー・ランドール	Tony Randall	
	エド・ハーリヒー	Ed Herlihy	
	フレッド・デ・コルドヴァ	Fred De Cordova	